

平成15年度予算の概要

財政部財政課

基本方針

平成15年度予算編成にあたっては、本市にとって重大な政策目標であった全国13番目の政令指定都市への移行という歴史的な変革を踏まえ、大都市制度における財政特例を最大限に活用し、21世紀に初めて誕生する「政令指定都市 さいたま市」のまちづくりの方向性を明確にすることを、その基本方針とする。

政策方針

- 1 「子育てするなら さいたま市」
本格的な少子高齢化社会の到来の前に、積極的な子育て支援策を展開する。
- 2 地域経済の活性化
市内企業の振興、ベンチャービジネスの育成、起業家の支援など地域経済活性化の施策を展開し、不況克服へ向けた支援を行うとともに将来の税収確保を図る。
- 3 更なる市民の融合
3市合併という本市の歴史的経緯を踏まえ、市民の更なる融合に向けた積極的な施策を展開する。
- 4 区役所制度の円滑なスタート
区民との協働によるきめ細やかなまちづくりを行うため、新たに区独自予算を創設する。
- 5 その他市民サービスの向上
市民サービスの向上に向けた積極的な施策を展開する。
- 6 移譲事務の適切な対応
政令指定都市移行に伴い、法令・県単移譲事務に適切に対応する。
- 7 大都市制度における財政特例及び合併支援措置の積極的な活用
- 8 健全な財政運営の確保
行政改革大綱に示した経常収支比率80%、起債制限比率15%以下の数値目標の達成のため、消費的支出の徹底的な見直しを行う。

予算規模と財源

1 一般会計予算規模の拡大

一般会計予算総額は、政令指定都市移行に伴う財源の拡大や県からの移譲事務等の増加により、対前年比12.0%の増となった。

(平成15年度地方財政計画の規模 1.5%程度)

一般会計予算額	333,500,000千円(前年度比12.0%増)
特別会計予算額	215,489,000千円(前年度比6.2%増)
企業会計予算額	50,276,199千円(前年度比0.9%増)
予算額総合計	599,265,199千円(前年度比8.8%増)

2 財政特例の活用による財源の拡大

地方譲与税 3,182百万円(前年度比41.4%増)

自動車取得税交付金 2,580百万円(前年度比43.3%増)

軽油引取税交付金 7,522百万円(皆増)

普通地方交付税等 25,421百万円(前年度比137.2%増)

宝くじ収益金 3,080百万円(皆増)

合併推進債 3,432百万円(皆増)

・国県道の整備について、合併推進債を発行。

3 資金調達の多様化

市場公募債 10,000百万円(皆増)

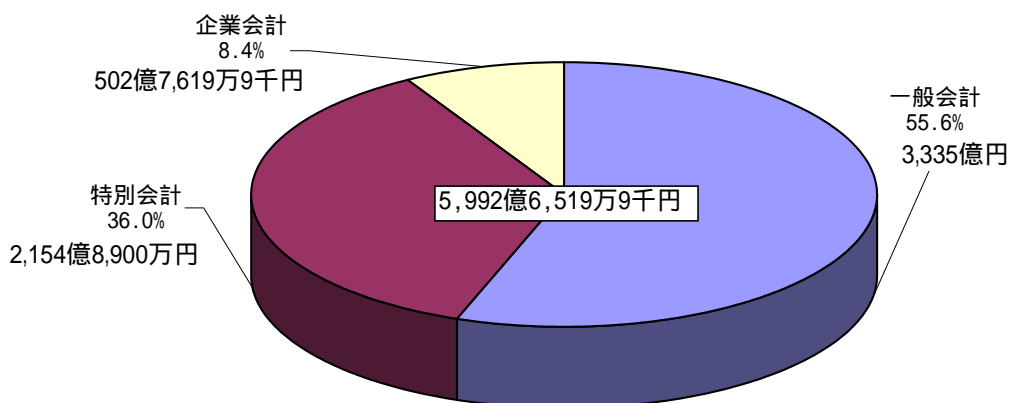
・資金調達の多様化を図るため、市場公募債(全国型)を発行。

平成15年度予算総額

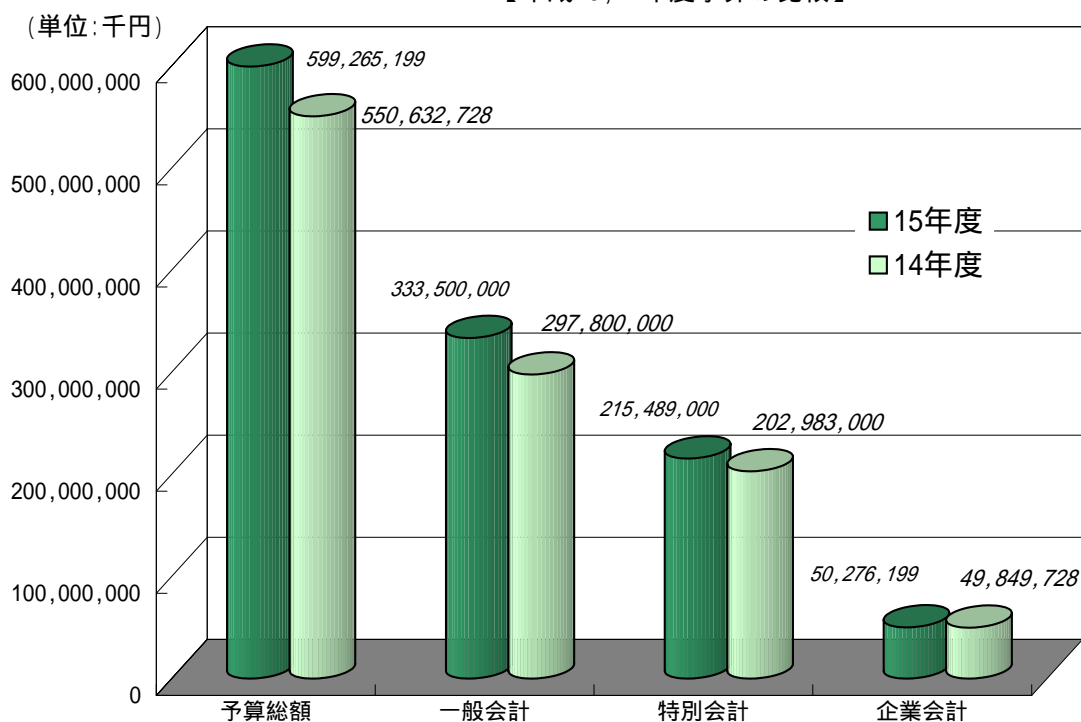
さいたま市の歳入・歳出は、一般会計・特別会計・企業会計の3つ会計区分から構成されています。

平成15年度の全会計の予算総額は、5,992億6,519万9千円で前年度に比べ8.8%の増となっており、その内訳は、一般会計が3,335億円（55.6%）、特別会計が2,154億8,900万円（36.0%）、企業会計が502億7,619万9千円（8.4%）となっています。

【平成15年度予算総額の内訳】



【平成15,14年度予算の比較】



2 予算総括表

(総括表)

(単位：千円)

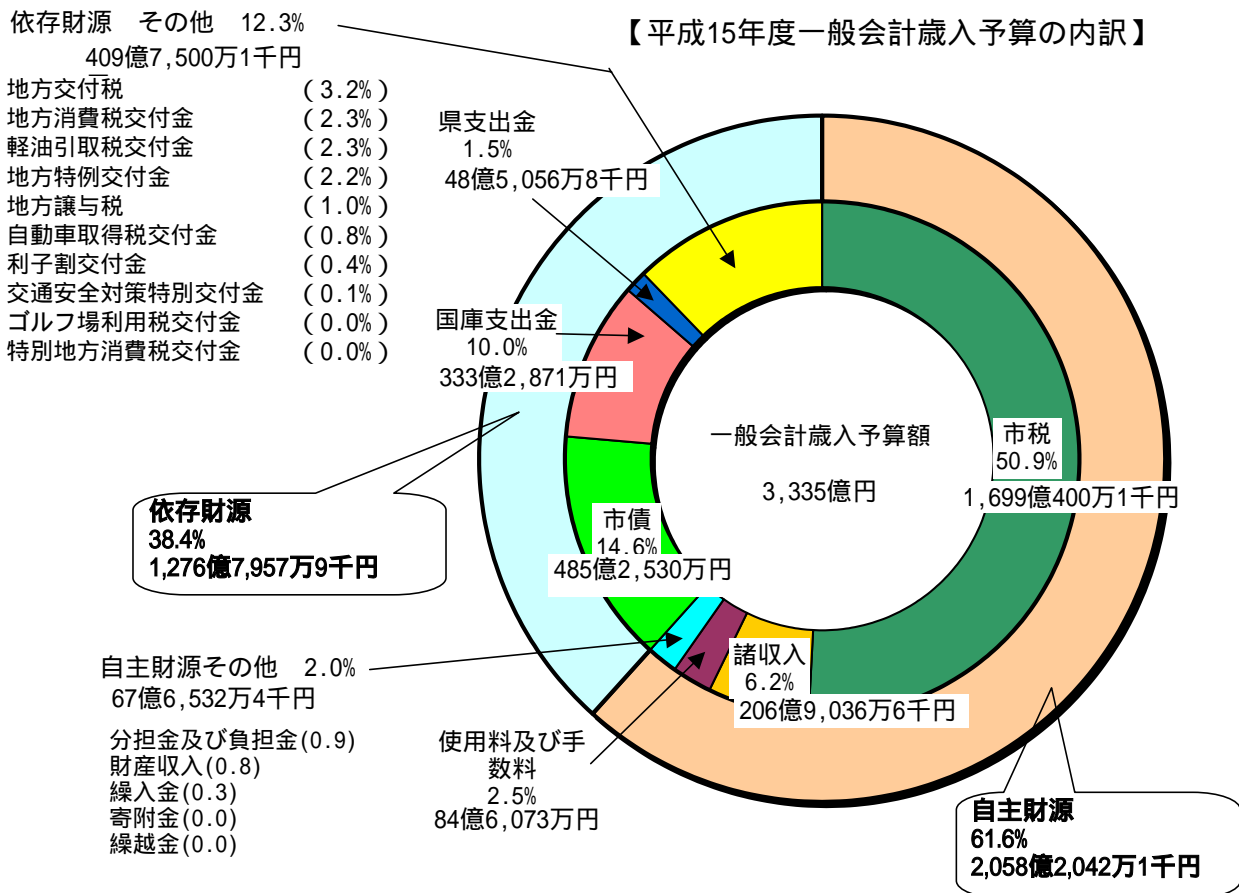
会 計 名		1 5 年 度	1 4 年 度	比 較	対 比 (%)
一 般 会 計		333,500,000	297,800,000	35,700,000	12.0
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	66,964,000	61,345,000	5,619,000	9.2
	老 人 保 健 事 業	61,179,000	62,023,000	844,000	1.4
	介 護 保 険 事 業	30,325,000	27,070,000	3,255,000	12.0
	介護老人保健施設・ケアハウス事業	廃 止	972,000	972,000	皆 減
	母子寡婦福祉資金貸付事業	54,000	—	54,000	皆 増
	市営北浦和臨時駐車場事業	38,000	43,000	5,000	11.6
	市営北与野駅北口地下駐車場事業	373,000	373,000	0	0.0
	交 通 災 害 共 済 事 業	173,000	212,000	39,000	18.4
	食肉中央卸売市場及びと畜場事業	375,000	367,000	8,000	2.2
	競 輪 事 業	5,196,000	5,060,000	136,000	2.7
	用 地 先 行 取 得 事 業	8,927,000	6,794,000	2,133,000	31.4
	大宮駅東口市街地再開発事業	廃 止	161,000	161,000	皆 減
	浦和駅東口駅前地区市街地再開発事業	5,760,000	3,293,000	2,467,000	74.9
	大宮駅西口都市改造事業	232,000	403,000	171,000	42.4
	東浦和第一土地区画整理事業	248,000	310,000	62,000	20.0
	深作西部土地区画整理事業	189,000	212,000	23,000	10.8
	北部拠点宮原土地区画整理事業	1,779,000	1,672,000	107,000	6.4
	東浦和第二土地区画整理事業	288,000	190,000	98,000	51.6
	浦和東部第一特定土地区画整理事業	248,000	252,000	4,000	1.6
	南与野駅西口土地区画整理事業	809,000	1,074,000	265,000	24.7
下 水 道 事 業	32,212,000	31,157,000	1,055,000	3.4	
公 債 管 理	120,000	—	120,000	皆 増	
計		215,489,000	202,983,000	12,506,000	6.2
企 業 会 計	水 道 事 業	36,990,199	36,452,728	537,471	1.5
	病 院 事 業	13,286,000	13,397,000	111,000	0.8
合 計		599,265,199	550,632,728	48,632,471	8.8

平成15年度一般会計歳入予算

歳入予算の内訳

平成15年度のさいたま市の一般会計歳入の予算額は、主となる市税が1,699億400万1千円で全体の50.9%を占めており、他に市債が485億2,530万円（14.6%）、国庫支出金が333億2,871万円（10.0%）、諸収入が206億9,036万6千円（6.2%）、地方交付税が107億円（3.2%）となっています。

なお、市税や使用料、手数料のように市が自主的に収入できる財源である「自主財源」は、2,058億2,042万1千円で全体の61.6%となっており、国庫支出金など国等から割り当てられる「依存財源」は、1,276億7,957万9千円で全体の38.4%となっています。



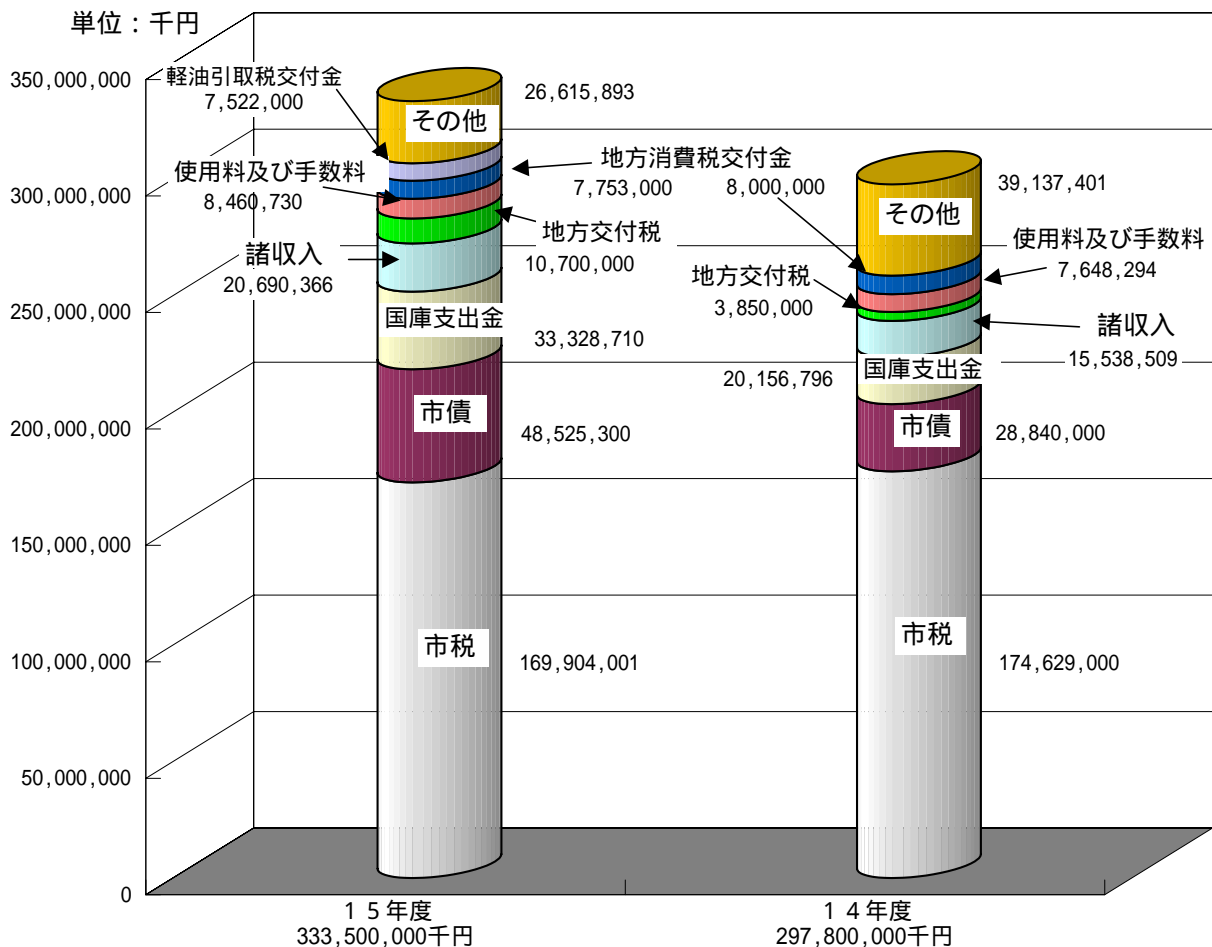
歳入予算の前年度との比較

平成15年度のさいたま市の一般会計歳入の予算額は、3,335億円で政令指定都市移行に伴う財源の拡大や県からの移譲事務等の増加により対前年比12.0%の増となっています。

その内訳では、市税が1,699億400万1千円で対前年比2.7%の減となっており、他に市債が485億2,530万円（対前年比68.3%増）、国庫支出金が333億2,871万円（対前年比65.3%増）、諸収入が206億9,036万6千円（対前年比33.2%増）となっています。

なお、政令指定都市移行による財政特例によって地方譲与税が31億8,200万円（対前年比41.4%増）、自動車取得税交付金が25億8,000万円（対前年比43.3%増）、軽油引取税交付金が75億2,200万円（皆増）、宝くじ収益金が30億8,000万円（皆増）、普通地方交付税等が254億2,100万円（対前年比137.2%増）などとなっています。

【平成15,14年度歳入予算の比較】



3 一般会計予算

(歳入)

(単位：千円)

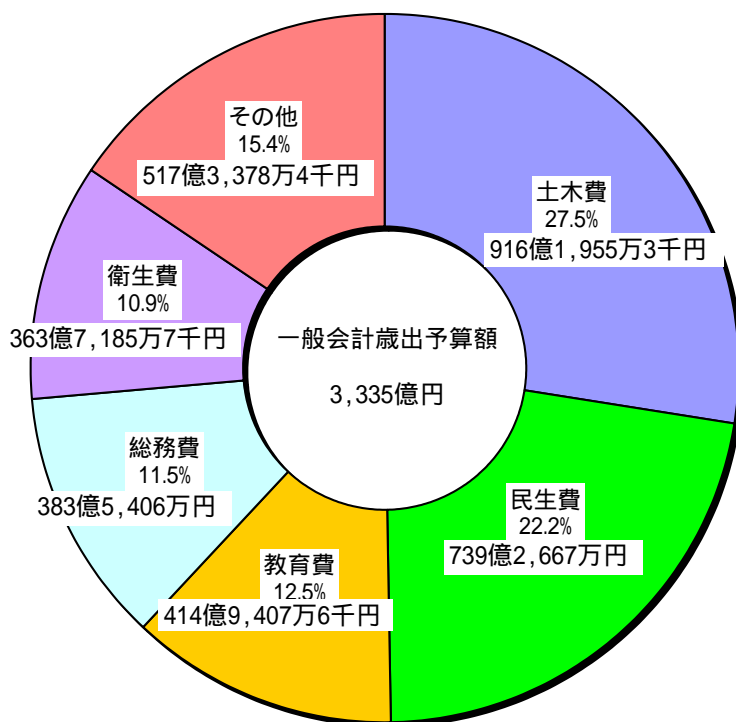
款	15年度	14年度	比較	対比(%)	構成比(%)
1 市 税	169,904,001	174,629,000	4,724,999	2.7	50.9
2 地 方 譲 与 税	3,182,000	2,251,000	931,000	41.4	1.0
3 利 子 割 交 付 金	1,324,000	1,850,000	526,000	28.4	0.4
4 地 方 消 費 税 交 付 金	7,753,000	8,000,000	247,000	3.1	2.3
5 ゴルフ場利用税交付金	124,000	130,000	6,000	4.6	0.0
6 特別地方消費税交付金	1	1	0	0.0	0.0
7 自動車取得税交付金	2,580,000	1,800,000	780,000	43.3	0.8
8 軽油引取税交付金	7,522,000	—	7,522,000	皆 増	2.3
9 地 方 特 例 交 付 金	7,390,000	7,324,500	65,500	0.9	2.2
10 地 方 交 付 税	10,700,000	3,850,000	6,850,000	177.9	3.2
11 交通安全対策特別交付金	400,000	180,000	220,000	122.2	0.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	2,844,644	2,545,029	299,615	11.8	0.9
13 使用料及び手数料	8,460,730	7,648,294	812,436	10.6	2.5
14 国 庫 支 出 金	33,328,710	20,156,796	13,171,914	65.3	10.0
15 県 支 出 金	4,850,568	12,447,954	7,597,386	61.0	1.5
16 財 産 収 入	2,801,698	1,561,749	1,239,949	79.4	0.8
17 寄 附 金	8,901	13,372	4,471	33.4	0.0
18 繰 入 金	1,110,080	6,033,796	4,923,716	81.6	0.3
19 繰 越 金	1	3,000,000	2,999,999	100.0	0.0
20 諸 収 入	20,690,366	15,538,509	5,151,857	33.2	6.2
21 市 債	48,525,300	28,840,000	19,685,300	68.3	14.6
歳 入 合 計	333,500,000	297,800,000	35,700,000	12.0	100.0

平成15年度一般会計歳出予算

款別歳出の内訳

平成15年度のさいたま市の一般会計歳出の予算額を款別に分類すると、土木費が916億1,955万3千円で全体の27.5%を占めており、他に民生費が739億2,667万円（22.2%）、教育費が414億9,407万6千円（12.5%）、総務費が383億5,406万円（11.5%）、衛生費が363億7,185万7千円（10.9%）、その他が517億3,378万4千円となっています。

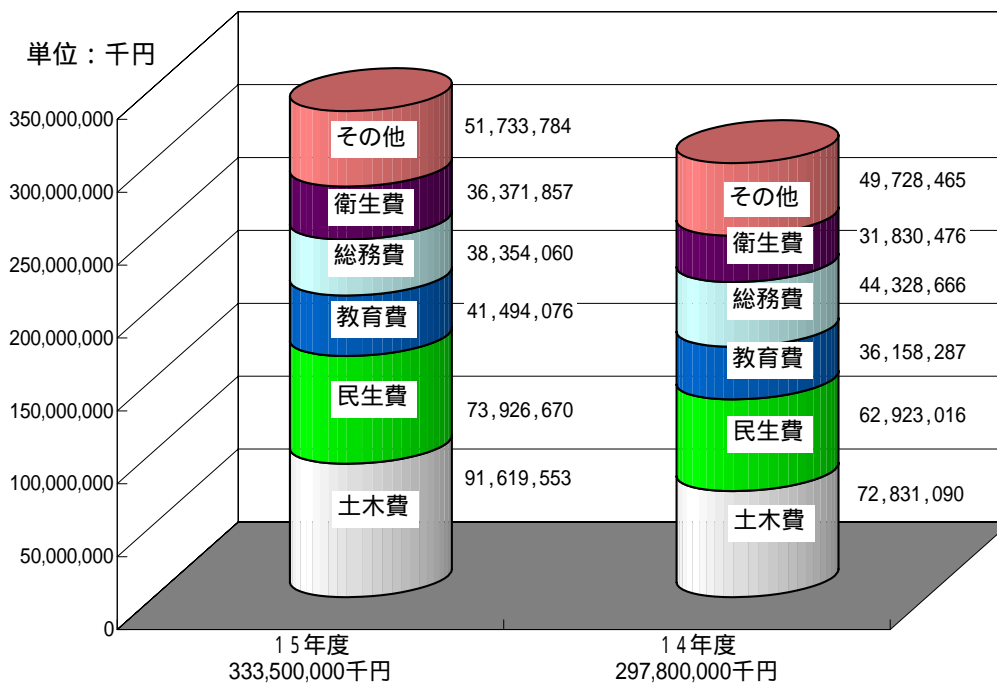
【平成15年度一般会計歳出予算の款別内訳】



歳出予算の前年度との比較

平成15年度のさいたま市の一般会計歳出の予算額は、3,335億円となっています。これを事業の目的別に分類し前年度と比較すると、土木費が916億1,955万3千円で対前年比25.8%の増となっており、他に民生費が739億2,667万円（対前年比17.5%増）、教育費が414億9,407万6千円（対前年比14.8%増）、総務費が383億5,406万円（対前年比13.5%減）、衛生費が363億7,185万7千円（対前年比14.3%増）、その他が517億3,378万4千円となっています。

【平成15,14年度歳出予算の比較】



(歳出)

款	15年度	14年度	比較	対比(%)	構成比(%)
1 議会費	1,435,370	1,955,860	520,490	26.6	0.4
2 総務費	38,354,060	44,328,666	5,974,606	13.5	11.5
3 民生費	73,926,670	62,923,016	11,003,654	17.5	22.2
4 衛生費	36,371,857	31,830,476	4,541,381	14.3	10.9
5 労働費	1,434,429	1,617,447	183,018	11.3	0.4
6 農林水産業費	1,378,168	1,385,292	7,124	0.5	0.4
7 商工費	6,756,737	6,134,874	621,863	10.1	2.0
8 土木費	91,619,553	72,831,090	18,788,463	25.8	27.5
9 消防費	12,423,247	11,934,485	488,762	4.1	3.7
10 教育費	41,494,076	36,158,287	5,335,789	14.8	12.5
11 災害復旧費	5	5	0	0.0	0.0
12 公債費	28,103,937	26,488,587	1,615,350	6.1	8.4
13 諸支出金	1,891	1,915	24	1.3	0.0
14 予備費	200,000	210,000	10,000	4.8	0.1
歳出合計	333,500,000	297,800,000	35,700,000	12.0	100.0

平成15年度一般会計性質別歳出

平成15年度さいたま市の一般会計歳出を性質別に分類すると、人件費が676億8,292万1千円で全体の20.3%を占めており、他に普通建設事業費が718億7,283万4千円（21.6%）、物件費が551億1,243万2千円（16.5%）、繰出金が417億1,720万2千円（12.5%）、扶助費が338億9,039万1千円（10.2%）、公債費が279億7,947万2千円（8.4%）などとなっています。

なお、支出の効果が、支出年度又は極めて短期間で終わるもので、後年度に形を残さない「消費的経費」は、1,757億9,273万2千円で全体の52.7%を占めており、また、支出の効果が資本形成に向けられ、施設等が将来に残るものに支出される「投資的経費」は、718億7,283万4千円で全体の21.6%となっています。

【平成15年度一般会計歳出予算の性質別内訳】

